



第20号 令和4年9月

介護医療院 はなまる ☎66-7701 (直通)

何処となくヒンヤリとした空気が肌に触れ
秋の訪れを感じる頃になりました。
秋の行楽を工夫しながら慎重に楽しみましょう。

● 8月10日に夏祭りと盆踊りを行いました。
魚釣り・射的・輪投げ・モグラ叩きゲーム・ボール
投げを楽しみ、景品のおやつを食べました。



職員が色とりどりの法被を着て北海盆唄、新美唄音頭を踊りました。
車椅子に乗って輪になり両手を振り、祭りと書いた赤い内輪で音頭を取ってくれました。
北海盆唄より、小さ時から学校でも踊っていた新美唄音頭の方が馴染みがあり上手に踊る職員が
いました。赤い法被を着て可愛かったですよ。

魚釣りも、魚すくいも皆さんお上手でした。今年は紙で出来たポイを使用。



破れそうで破れない、でも破れました。破れる時の
感触、「あ〜」と、思わず声が出てやっぱり
倦さを感じ心の奥が刺激されます。



子供の頃、祭りの翌日線香花火の残骸を見つけて
「祭りが終わったな〜」と、寂しくなったのを
思い出します。はなまるでも、翌日に利用者様のポケットから
ゲームの景品のチョコレートが潰れて固まっているのを見つけ
昨日楽しんでくれた顔を思い出しました。「夏が終わるな〜。」

●三段目のトマト収穫

粒は小さいけれど無事に赤く実りました。
今回はテラスに出られない方へプランターをベッドサイドまで
運び、もいでもらい直ぐ洗ってお口に入れて貰いました。
葉の青匂さや手触りを感じて「あま〜い」「皮、堅くないよ」と、
喜んでくれました。潰して口に入れてあげると汁を吸って皮を出して
楽しんでくれた方もいらっしゃいました。



後日しっかり覚えていてリハビリの時にPT.へ、トマトを収穫した時の話をしていました。
「美味しかったよ。もっと食べたかった」
部屋の隅っこにいた私の耳に入って来て顔がほころびました。ありがとう。